

10団体がプレゼン 見附市と 伊藤園に プラチナ大賞

が利用する公共交通網」の整備を挙げたほか、全国平均より低い介護認定率と後期高齢者医療費の減少傾向を確認。国土交通省の試算で年間5・1億円の介護費用削減効果が得られている。

体のみの参加だったが、民間企業の参加が増えてきた。地域創生に民間が加わるのは良いことで、自治体と企業が一体化した取り組みが増えることを期待している」と挨拶した。増田委員長も「『プラチナ大賞』を続けることは事例を横展開する上で非常に重要。近年は民間の参加と表彰が増えるなど、今回を契機に次の5年に向けたステップにしたい」と述べた。

地方創生と大型木質バイオマス発電事業をプロジェクトファイナンスでサポートし、▽もりもりバイオマス(株)(福井県)、(株)アルファフォールム(地域で自立する民間木質バイオマス熱供給事業)▽洲本市(兵庫県)、龍谷大学地域公共人材・政策開発リサーチセンター、PS洲本(株)「『あわじ環境未来島構想』実現への挑戦」産官学金連携による地域貢献型ため池ソーラー発電事業」▽香川県

「第5回プラチナ大賞」最終審査発表会・表彰式を都内で開き、見附市(新潟県)と(株)伊藤園(東京都)を大賞に決定した。見附市は総務大臣賞、(株)伊藤園は経済産業大臣賞も受賞。式典では、優秀賞と審査委員特別賞の表彰も行われた。

「瀬戸内国際芸術祭の開催による地域活性化」▽高知市「土佐百年構想」中山間地域の未来は土佐の山間より」▽浜松市(静岡県)「『多文化共生都市はままつの挑戦』外国人支援から多様性を生かしたまちづくりへ」

「優秀賞」▽(株)北都銀行(秋田県)「地方銀行が取り組む地域資源を活用した

「審査委員特別賞」▽和歌山県、有田川町「有田川エコプロジェクト」官民協働による環境型で持続可能なまちづくり」▽川崎市(神奈川県)「『地域の子育て』事業」地域ぐるみで子どもの育ちを支える仕組みづくり」

「優秀賞」▽(株)北都銀行(秋田県)「地方銀行が取り組む地域資源を活用した

「審査委員特別賞」▽和歌山県、有田川町「有田川エコプロジェクト」官民協働による環境型で持続可能なまちづくり」▽川崎市(神奈川県)「『地域の子育て』事業」地域ぐるみで子どもの育ちを支える仕組みづくり」

「優秀賞」▽(株)北都銀行(秋田県)「地方銀行が取り組む地域資源を活用した

「審査委員特別賞」▽和歌山県、有田川町「有田川エコプロジェクト」官民協働による環境型で持続可能なまちづくり」▽川崎市(神奈川県)「『地域の子育て』事業」地域ぐるみで子どもの育ちを支える仕組みづくり」